

4月から胃がん検診が変わります ～令和2年度から胃がん検診は個別検診のみです～

関すこやか生活課 ☎・☎(581)0201 📠(581)1628

胃がんにかかる人は、男性、女性ともに50歳以降に多く、罹患数はすべてのがんの中で、男性では1番目、女性では3番目に多いがんです。

市では胃がん検診を実施しています。4月から胃がん検診は個別検診のみに変更となりました。早期発見・早期治療で大切な命を守るため、定期的ながん検診を受診しましょう。

また、4月から乳がん検診・子宮頸がん検診も始まるので、あわせて受診しましょう。

	対象者	申し込み
胃部X線検査 (1年に1回の受診)	40歳以上の人	済生会守山市民病院健診センターに電話[☎(582)5155]で申し込み
胃内視鏡検査 (2年に1回の受診)	50歳以上の人	済生会守山市民病院健診センターに電話[☎(582)5155]で申し込み 徳林クリニック(守山六丁目8-3)に来院し申し込み ☎(514)3811

注意点

- 胃部X線検査と胃内視鏡検査は選択制です。どちらか一方を選択して各医療機関へ申し込んでください。
- 令和元年度に胃内視鏡検査を受けた人は、次の胃がん検診は令和3年度に受診してください。

予防接種を受けましょう

関すこやか生活課 ☎・☎(581)0201 📠(581)1628

◎高齢者の肺炎球菌感染症予防接種

令和5年度までの間に1人1回、定期接種の機会を設けています。対象となる年度のみ、定期接種として公費助成が受けられます。今年度の対象となる可能性のある人には、4月初旬にハガキを送付します。詳しくはすこやかセンターだよりをご覧ください。

時4月1日(水)～令和3年3月31日(水)

所県内の実施医療機関

(守山・野洲・草津・栗東市以外の医療機関で接種希望の人は、事前にすこやか生活課へ申請が必要)

対過去に1回もこのワクチンを接種したことのない、下記の生年月日の人
(令和2年度に65、70、75、80、85、90、95、100歳になる人)

大正9年4月2日～大正10年4月1日生、大正14年4月2日～大正15年4月1日生、昭和5年4月2日～昭和6年4月1日生、昭和10年4月2日～昭和11年4月1日生、昭和15年4月2日～昭和16年4月1日生、昭和20年4月2日～昭和21年4月1日生、昭和25年4月2日～昭和26年4月1日生、昭和30年4月2日～昭和31年4月1日生

料2,000円

※ただし、世帯員全員が市民税非課税、生活保護世帯の人は接種日の10日前までにすこやか生活課へ申請すると無料(代理申請の場合は、接種する本人の印鑑を持参)

持接種料、健康保険証、案内ハガキ(4月初旬に送付)

◎こどもの予防接種

各予防接種の対象年齢など、詳しくはすこやかセンターだよりをご覧ください。

予防接種の種類

ヒブ感染症、小児の肺炎球菌感染症、B型肝炎、四種混合(百日せき・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ)、BCG、麻しん風しん混合(MR)、水痘、日本脳炎、二種混合(DT)、ヒトパピローマウイルス感染症(子宮頸がん予防)

所県内の実施医療機関

(守山・野洲・草津・栗東市以外の医療機関で接種希望の人は、事前にすこやか生活課へ申請が必要)

料無料 **持**母子健康手帳・保険証・福祉医療受給券(ある人のみ)